

八溝山シロヤシオ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 棚倉森林管理署
所在地	福島県東白川郡矢祭町
面積	43.59ha
設定年	平成5年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	尾根筋に、シロヤシオが群生して生育し、南東北及び関東地方において、他には類を見ない群落で、学術上貴重である。このため、シロヤシオが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定した。



保護林内の状況



シロヤシオ生育状況

モニタリング調査概要

実施年度	平成21年、平成26年、平成31年、令和6年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、シロヤシオが群生する生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握した。
結果概要	全体として安定して維持されていると考えられるものの、ニホンジカによる食害や下層植生の植被率の減少が確認されていることから、採食圧による影響が出始めている可能性が考えられる。また、ナラ枯れが顕著な個所があり、林内が明るくなったことが間接的にシロヤシオの小径木を減少させた可能性も考えられる。そのため、ミズナラ等のブナ科樹木が健全に生育を継続できるか注意を要する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。